

図書館だより

2025.5月号

☆ 風薫る季節に本を読もう ☆



鳥山高等学校 図書委員会

中間テストも終わり、1年生も学校の雰囲気慣れてきた頃でしょうか。今月も話題の新刊など、たくさん本が入りました。毎月好評の抽選プレゼント、今月も豪華賞品です。お昼休み限定のオセロやパズルもあります。図書館は「読書ができる」「学習ができる」「気分転換ができる」居心地のよい場所として、みなさんの利用をお待ちしています。海老の赤ちゃんもいます！

◆放課後の学習利用について

★静かに利用しましょう

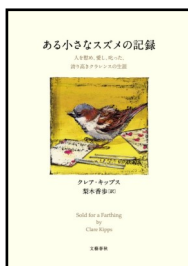
現在、図書館は平日18:55まで開放しています。人数・時間等の放課後の利用状況調査のため、放課後に図書館で学習する場合は、「**図書館学習利用簿**」（西入口前・卓上の青いファイル）に、日付・氏名・利用した時刻等を記入してください。統計調査に協力をお願いします。（進路指導部より）



📖 今月のイチオシ本

『ある小さなスズメの記録 人を慰め、愛し、叱った、誇り高き

クラレンスの生涯』クレア・キップス【著】/ 梨木果歩【翻訳】、文藝春秋、2010



図書館にあります。

この春に宇都宮大学に進学したある卒業生が、春休みに図書館に来てくれたとき、大学から指示された入学前の課題図書として、紹介してくれたのがこの本。第二次世界大戦下のロンドンで、著者がひろった一羽のスズメの雛を、育て、愛し、ともに暮らした12年間（！）の実録。愛くるしくて、賢くて、喜怒哀楽の表現が豊かで、きっとスズメを見る目が変わります。世界的ベストセラーの名作。（司書）

新任の先生にお聞きしました♪①

八幡 克磨 教頭先生（地歴・公民）

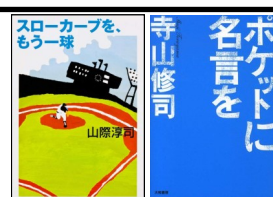


◆趣味：スポーツ観戦、読書、ドライブ

◆好きな作家：早坂茂三、三谷幸喜、寺山修司、山際淳司

◆心に残る本：山際淳司『スローカーブを、もう一球』

◆本校生に推薦する本：寺山修司『ポケットに名言を』



↑ 図書館にあります ↑

高校時代、自分は吹奏楽部員であったが、仲の良い同級生から“所属している文芸部であと一人部員がいないと休部になってしまう。どうしても続けたいので、兼部してもらえないか？”と相談された。もともと本を読むのが好きだったので、文芸部と兼部することになった。その際、軽く詩や短歌などを創作したり、部誌を発行したりした。それから約15年後、演劇部の顧問となった際、部員から“部員不足で芝居の台本で良いのが無い。先生、脚本を書いてもらえますか！”と急に頼まれた。見よう見まねで脚本を作り部員と上演することになったが、それから約20年、演劇部の顧問として、毎年脚本を製作し続けるとは思わなかった。本に関わり、振り回される不思議な人生である。

★令和7(2025)年度「読書コンシェルジュ」募集します。

栃木県教育委員会では、高校生世代に読書の楽しみ方を伝える読書活動推進リーダー、「読書コンシェルジュ」を募集します。本好きの他校の仲間と一緒に学校・地域で活動してみませんか？ ※県内約50名募集。（応募者多数の場合は抽選で決定）

◆校内応募締切◆

5月26日（月）

申込先：平塚（国語科）・
石田（司書）まで

（１）活動内容（予定）

- ①所属校での読書活動推進に関する活動の企画・実践
- ②「全国高等学校ビブリオバトル2025栃木県大会」の企画・運営
- ③「読書コンシェルジュが選ぶ高校生におすすめの本」（リーフレット）を活用した高校生世代への読書活動の推進



（２）応募要件（①～④をすべて満たす生徒）

- ①県庁での育成研修3回、企画会議2回、ビブリオバトル栃木県大会、活動交流会に参加可能な方。
- ②オンライン（Zoom）研修等に参加可能な方
- ③各種広報活動に参加可能な方
- ④活動参加に保護者の同意をいただける方

※詳細は「読書コンシェルジュ」公式ホームページでも確認できます。

HR別貸出数（R7.4/1～4/30）

HR	1組	2組	3組	4組	計
1年	55	11	43	24	133
2年	6	1	2	0	9
3年	20	2	7	0	29

図書館オリエンテーションで、
1学年が沢山借りました★

合計 171冊

那須烏山市電子図書館を利用しよう♪

那須烏山市立電子図書館では、24時間365日、どこにいてもスマホ等で電子書籍が無料で利用できます。本校生で那須烏山市立図書館の利用者カードを持っている人はネットで、もっていない人は市立図書館で学生証・保険証等を持参の上、簡単に利用者登録ができます。詳細は本校図書館掲示の案内チラシ、または那須烏山市電子図書館HPで→



【5月】特集展示のお知らせ

◆展示本は貸出できます。

①「新緑を愛でる<緑の本>」（西入口前コーナー）

目に優しい、緑色の本を集めました。小説、写真集、レシピ本等、ジャンルさまざま。表紙を眺めるだけで癒やし効果を得られそう。

②「ココロに効く本」（カウンター前テーブル）

五月病対策に、読書でセルフケアをしてみよう。疲れたココロをいたわる本、元気が出る本、勇気をもらえる本、あります。悩みやストレスが少しでも軽くなりますように。立読み歓迎。



↑管理棟3階図書館西口前（生徒会室横）
3学年委員有志がセレクトしました。

新着図書

★この他にもあります。詳細は図書館へ★リクエストもどうぞ！

ある小さなスズメの記録一人を慰め、愛し、叱った、誇り高きクラレンスの生涯（文春文庫）	キップス（著）、梨木香歩（訳）	フォース・ウィングー第四騎竜団の戦姫―（上）（下）2冊 【本屋大賞2025 翻訳小説部門第1位】	レベッカ・ヤロス（著）、原島文世
AIを美学する：なぜ人工知能は「不気味」なのか（平凡社新書）	吉岡 洋	ないもの、あります 【本屋大賞2025 発掘部門】	クラフト・エヴィング商會
フィールドワークってなんだろう	金菱 清	ガチャコン電車血風録（ジュニア新書）	土井 勉
アルプス席の母 【本屋大賞2位】	早見 和真	税金で買った本（15）	ずいの